

生田の風

川崎市立生田中学校
学校だより 第309号
令和6年11月18日



読書や実体験を通して考え身に付けたいこと

校長 中村 隆英

ようやく校庭の樹々も紅葉し、晴れた日の空にたなびく雲や朝晩の冷え込みに、秋冬を感じるこの頃になりました。今年の秋は全国都市緑化かわさきフェアが生田緑地をはじめ市内各地で開催されました。生田中学校では1年生が種々の花の種だんごをプランターに植え、校内に花と緑があふれることを楽しみにしています。また、市の「かわさき読書週間」に合わせ、生田中学校でも今年度2回目の読書週間に取り組みました。

ある新聞記事に、「SNSの刺激的な短文は瞬間的な怒りの感情に結び付きやすい」、「長い文章を読むことは、読解力や想像力を必要とし、関心のない情報も提供されるため避けられる傾向にある」とありました。昨今、「タイパ」(タイムパフォーマンス)が重視され、場当たりの、興味のあることだけ知識が増え、正確な判断力が身に付かないのではないかと心配されることもあります。

これから、3年生は進路に向けて面接練習等、2年生は職場体験、1年生は人権講演会を予定しています。インターネット等の情報があふれる社会だからこそ、生徒たちには、読書や実際に見聞きすること、様々な体験を通して、環境や平和、人権など考える機会に、そして、自分自身の行動を振り返る契機になればと考えています。そして、多様な考えを理解したり、正しい判断をするための知識を得たり、客観的な視点で物事の本質を見る力、他者を思いやる気持ちを持つことの大切さを伝えてまいりたいと思います。

今年も残りひと月半、一年のまとめの時期に、そして新たな年に向けて、健康に気を付けながら一日一日を大切に過ごしたいと思います。

第53回 生創祭 百花繚乱

10月19日(土)生創祭が行われました。ステージ発表や展示発表に加え、学年発表ブースと体験活動が新たに設けられ、見て感じて全員で作りに上げる素晴らしい一日になりました。今年度もPTA、生中会の皆様のお力をお借りして、栗の木広場やキッチンカー、ラムネ販売をご準備頂きました。改めて感謝申し上げます。

市駅伝大会

応援ありがとうございました!

10月25日(金)、市総体最後の種目となる駅伝大会が、等々力競技場周辺コースにて行われました。練習から本番当日まで、選手やサポートメンバーが一丸となって力を尽くしました。

男子:29位 女子:36位

みんなで咲かせよう大作戦!

全国都市緑化かわさきフェアをご存じですか?1年技術科の授業にて、たねダンゴ作りを行いました。たねダンゴとは、土をダンゴにしたものにたねを付けて植え込む、種まき方の一つです。製作して育てたたねダンゴの一部は、川崎環境局によってまちの緑化に利用される予定です。